

女性エリートコーチ育成プログラム

MONTHLY NEWSLETTER

2024年1月実施イベント

女性スポーツフォーラム 2024

日時: 1/27(土) 10:00-16:30

場所: 日本体育大学

拡張CoP グループワーク

グループA: 1/11(木), 18(木), 25(木)

20:00-21:00 オンライン

グループB: 1/14(日) 12:00-15:00 外部会議室

1/23(木) 20:00-21:00 オンライン

女性スポーツフォーラム 2024特集

日時: 2024年1月27日(土) 午前の部 10:00-12:00 午後の部 13:00-16:30

会場: 日本体育大学 東京・世田谷キャンパス記念講堂 & オンライン

1月27日(土)に女性スポーツフォーラム2024を開催いたしました。対面65名、オンライン116名、合計181名(速報値)の皆様にご参加いただきました。

<午前の部>

課題解決型実践プログラム～女性アスリートのWell-being～

- 日本体育大学における女性アスリートの育成・支援への取り組み
須永美歌子先生(日本体育大学児童スポーツ教育学部)から日本体育大学における女性アスリート研究、プログラム開発についての発表がありました。事後アンケートでは男性指導者・サポートスタッフからも「女性選手の悩みについて実情が知れた」「改めて課題を知ることができた」「アプローチの一助となった」「広く周知する必要がある」といった沢山のコメントをいただきました。



- 挑戦から成果へー女性アスリートを取り巻く環境整備とその課題解決への取り組みー
パネリストの桜間裕子先生(順天堂大学女性スポーツ研究センター)からは「エビデンスに基づくツール等の開発と運用」、田口素子先生(早稲田大学スポーツ科学学術院)からは「日本人アスリートを対象とした相対的エネルギー不足に関する研究と早期発見に向けた取り組み」、能瀬さやか先生(ハイパフォーマンススポーツセンター 国立スポーツ科学センター)からは、「スポーツ関連団体の取り組み」と「産婦人科医の取り組み」について発表いただき、モデレーターの伊藤雅充先生(日本体育大学体育学部)を交えて、領域を横断したパネルディスカッションを行いました。参加者からは、「中高生に啓発していく上で学校教育との連携が重要」「地域活動での取り組みが大切」「横のつながりが必要」といったコメントをいただきました。



<午後部>

女性エリートコーチ育成プログラム～女性コーチのWell-being～

● 基調講演

來田享子先生からは(中京大学スポーツ科学部)「女性コーチのWell-beingがスポーツ界にもたらす可能性ージェンダーの主流化とエコシステムの構築を手がかりにー」の発表がありました。事後アンケートでは、「組織において様々な側面でジェンダーの視点を持つことは、多様性を包摂する組織、ひいては社会への一歩となるのだということ」「女性指導者育成だけでなく、組織のジェンダー平等の政策や文化を醸成していくこと、そのエコシステムを構築することが重要」「クリティカル・マス論を用いた考え方はスポーツ界に関わらず、女性支援・活躍に必要な考え方」といったコメントや感想がありました。

- 女性エリートコーチ育成プログラム & 女性リーダーサポートネットワーク in Sports 連携プロジェクト: 女性アスリート・コーチ・スタッフのWell-being成果発表
 - ・グループA: 女性アスリートの三主張を主張するプロジェクト
 - ・グループB: コーチのWLB(ワーク・ライフ・バランス)改革

昨年6月より、コミュニティ・オブ・プラクティスとしてスタートした本プロジェクト。各グループ月2回超のミーティング、Slackでのワークを実施し、10月の中間発表、12月のワークショップでの発表を経て、フォーラムで最終発表を行いました。参加者からは「どちらの発表も重要な視点を提供していた」「ワークライフバランスについて、女性だけでなく男性も悩んでいるということも聞いて良かった」「実践的な内容で新鮮さと充実感が詰まっている情報」といったコメントがありました。プロジェクトメンバーは今後も引き続き活動を続けていくということです。

● プロリーグの「今」と「これから」

Vリーグ(バレーボール)・Tリーグ(卓球)の取り組みについて発表がありました。参加者からは、「ミッション・ビジョン・バリューを達成する為への取り組み方や工夫が素晴らしかった」「Vリーグの託児所の取り組みが興味深かった」「他競技の取り組みを聞くことは有意義なものであった」等、参考になったとコメントがありました。

● 女性エリートコーチ育成の事例と今後の展望

女性エリートコーチ育成プログラム2020-2022の受講者である古尾谷香苗氏(日本ボッチャ協会 ナショナルチームスタッフ)と、推薦母体のハイパフォーマンスディレクターの村上光輝氏(日本ボッチャ協会)に、プログラムに推薦した背景と、プログラム終了後の現在について、伊藤雅充先生(日本体育大学体育学部)のファシリテーションでディスカッションをしました。参加者からは「コーチ育成について色々な考え方を聞くことができた」「育成事例が参考になった」といったコメントをいただきました。



<託児ルーム>

女性スポーツフォーラム2024では託児ルームの設置をいたしました。未就学児を受付、合計3名のお子様にご利用いただきました。ご利用の保護者の方からは、「託児所があったからフォーラムに参加できた」といったお声をいただきました。

来月の予定



■ 第6回集合研修

日時: 2024年2月16～18日(金～日) 会場: 日本体育大学 東京・世田谷キャンパス